

# 1. 地区特性、交通バリアフリー化からみた主な課題

## 地区特性

### 【データ】

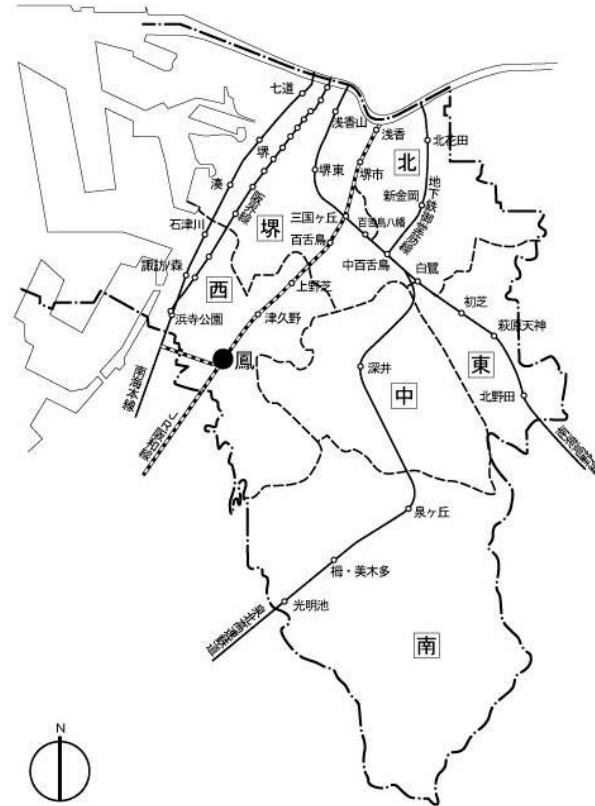
- ① 1日平均乗降者数……………28,920人/日（実績）
- ② 高齢者利用者数…………… 4,338人/日（推定）
- 身体障害者利用者数…………… 983人/日（推定）

〔注〕 高齢者利用者数 = 1日平均乗降者数(①) × 市平均高齢者率  
 身体障害者利用者数 = 1日平均乗降者数(①) × 市平均身体障害者率

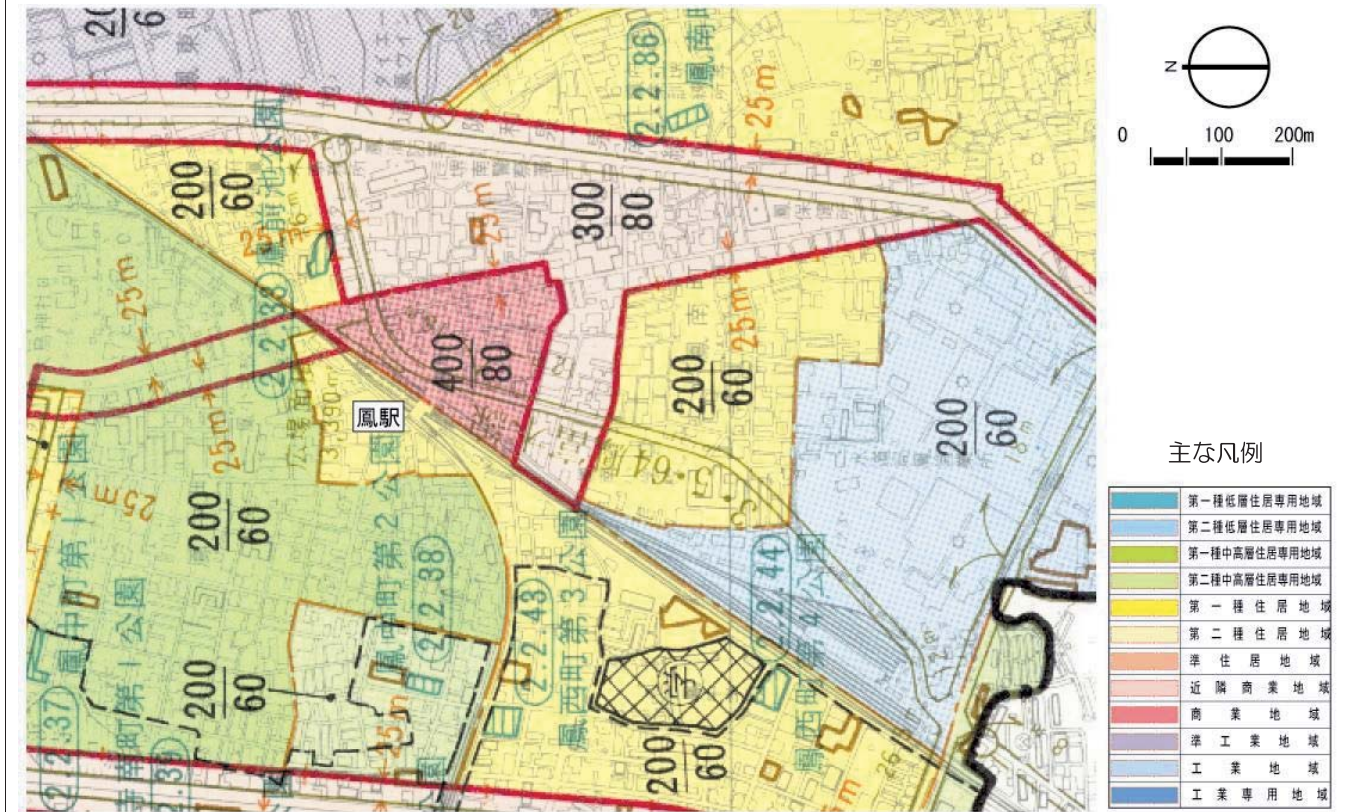
### ③ 駅前広場概要

- ・ 面積（東側）……………3,390㎡（計画）

### 【位置図】



## 用途地域図



### 主な凡例

第一種低層住居専用地域
第二種低層住居専用地域
第一種中高層住居専用地域
第二種中高層住居専用地域
第一種住居地域
第二種住居地域
準住居地域
近隣商業地域
商業地域
準工業地域
工業地域
工業専用地域

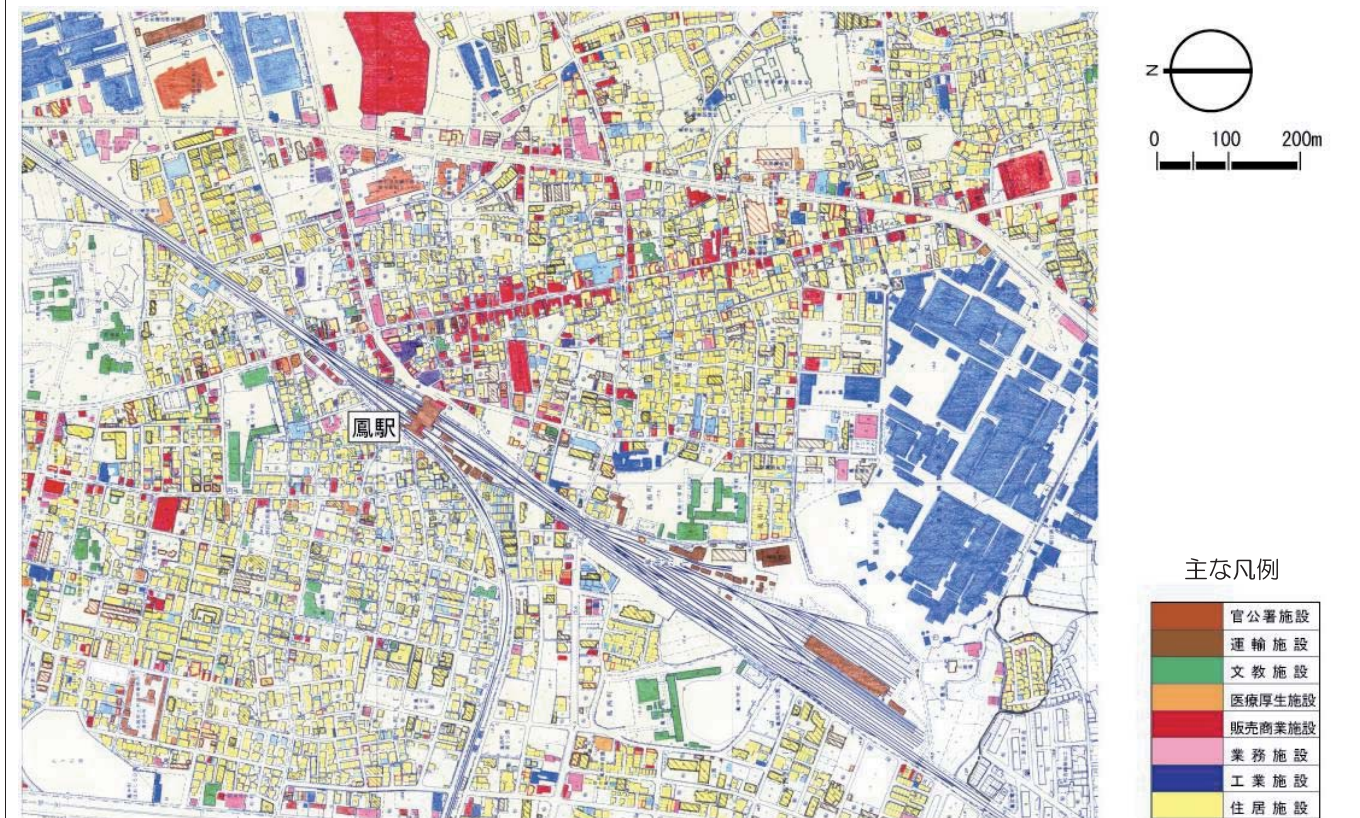
### 【地区特性】

- ・ 本地区は、6つの支所区域のうち「西地域」に含まれ、鳳駅は西支所最寄駅となっている。
- ・ 本地区は、西区域の地域生活拠点としてふさわしい都市機能の集積を図る地区として位置付けられている。
- ・ 本地区の南部では、都市再生緊急整備地域の指定（堺鳳駅南地域）を受け、公共施設等の整備に取り組んでいる。

### 【交通バリアフリー化からみた主な課題】

- 鉄道駅
  - ・ 駅構内・構外におけるエレベーターが未整備である。
- バスターミナル
  - ・ 視覚障害者用誘導ブロックが未整備である。
- 道路
  - ・ 歩道が設置されている区間は主に大阪和泉泉南線であり、段差解消、幅員確保等の改良が必要である。
  - ・ 歩道未整備の区間における放置自転車、駐車車両の削減等による歩行空間の確保が必要である。
- 信号・交差点
  - ・ 特定経路等における音響信号機等の設置・改良など視覚障害者の横断の安全確保の検討が必要である。

## 建物用途現況



### 主な凡例

官公署施設
運輸施設
文教施設
医療厚生施設
販売商業施設
業務施設
工業施設
住居施設